

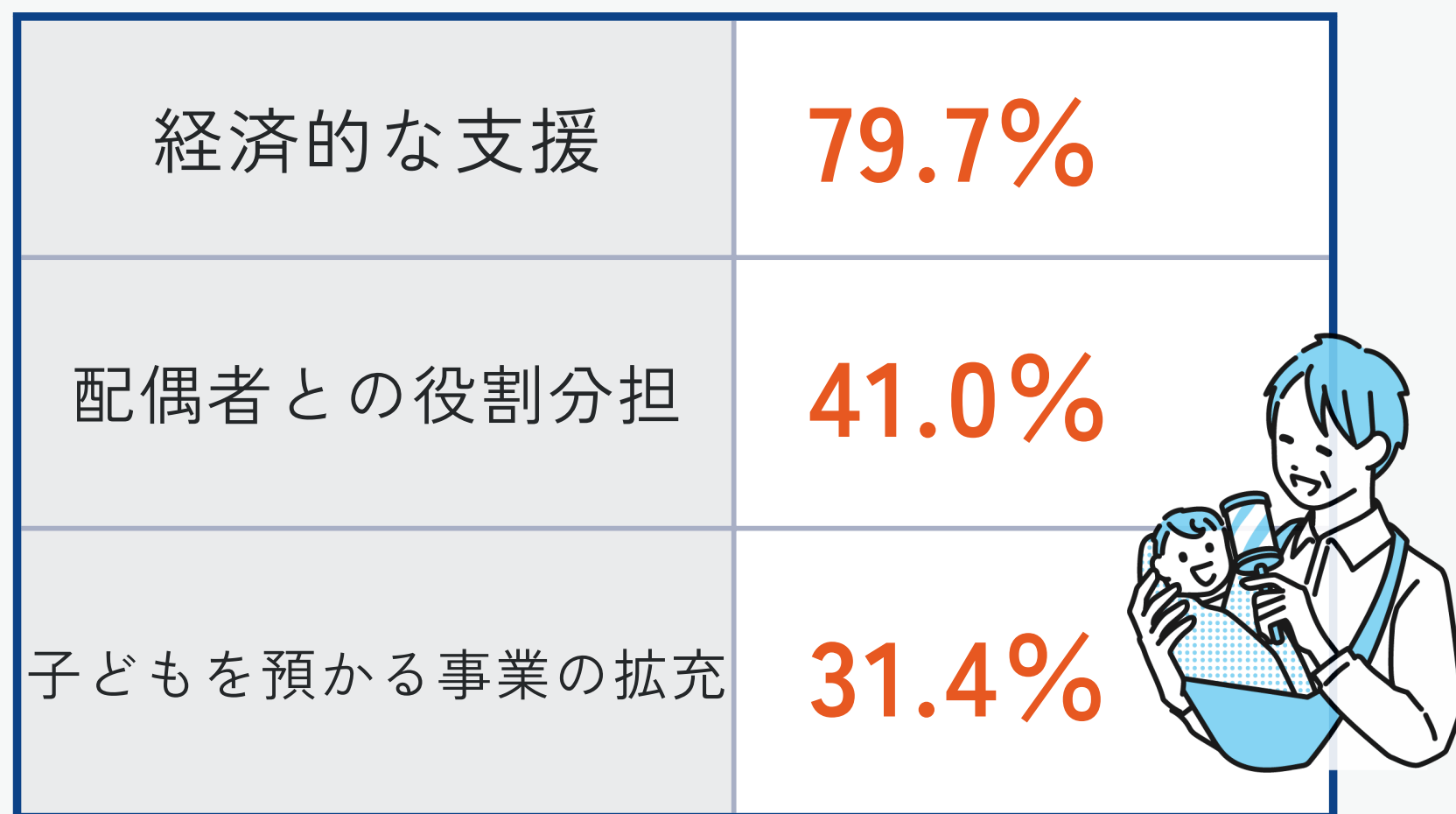
テーマ2：分析（現状）



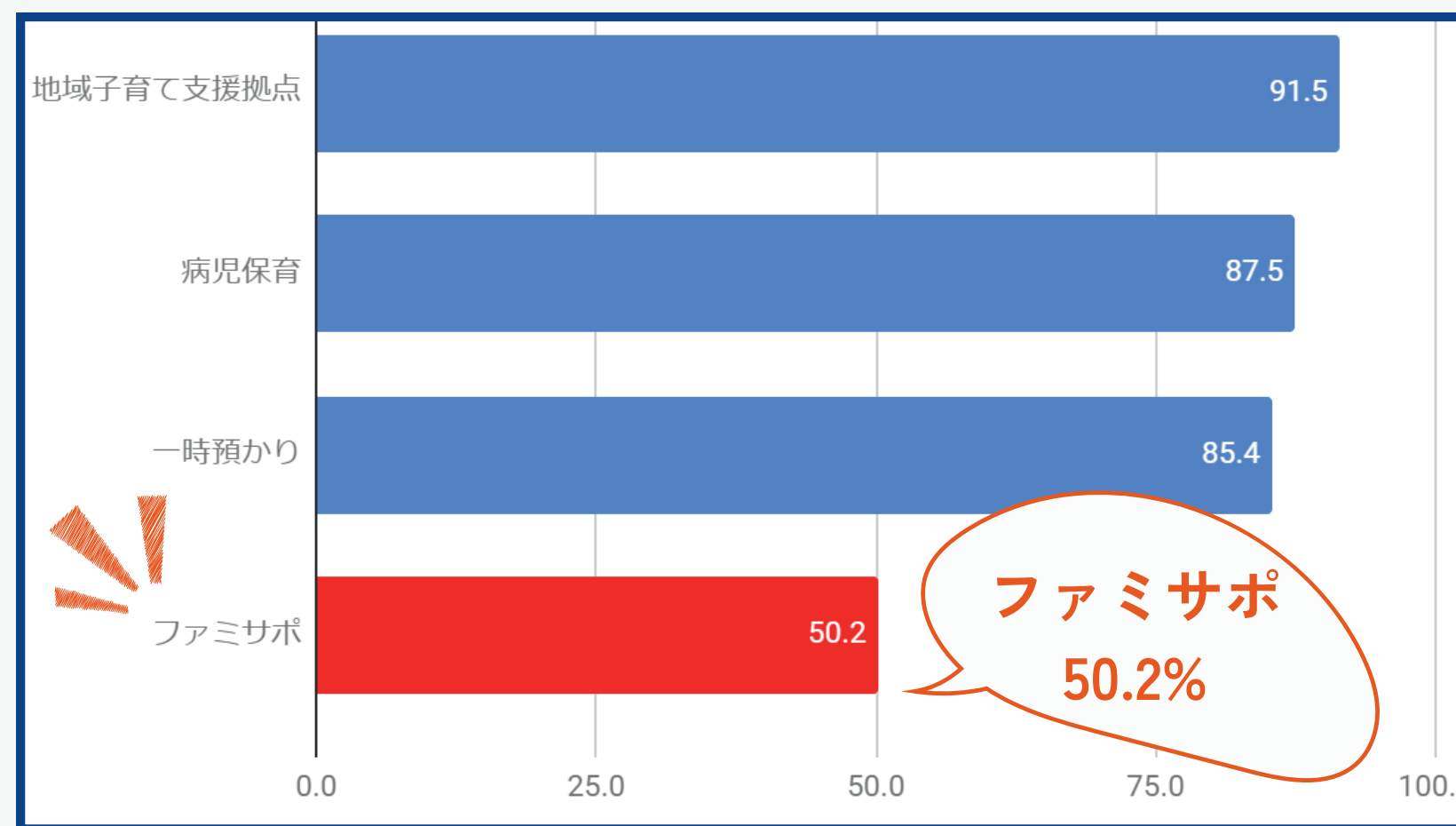
支援を求める声が多く、
サービスの認知度は低い。



理想とする子どもの数を
実現するために必要なこと



子育て支援サービスの認知度



出典：大分県福祉保健部こども未来課「令和6年度 こども・子育て県民意識調査報告書」

テーマ2：分析（仮説）

分析 1

理想の子どもの数が実現できない

- ・経済支援／役割分担／事業の拡充を求める声

各子育て支援サービスの認知度

- ・ファミサポの認知度が低く、伸びしろがある？

出典：大分県福祉保健部こども未来課

「令和6年度 こども・子育て県民意識調査報告書」

 加えて

分析 2

ファミリーサポートセンターの運用
自治体によってばらばら？

- ・講習は座学で、実技が不足？
- ・預かり者の人柄や資質がわからず、不安...

検討していきたいこと

配偶者や第三者の
助けが求められている。

- ・子育て満足度をさらに高めるため、
「かゆいところに手が届く」
きめ細かな子育て支援の充実が必要。
- ・各自治体間でのファミサポ(援助会員)
の認定講習の標準化を進める。

* 市民が市民の子育てサポート



都市広域圏における包括的な子育て支援者認定制度



先進事例：ふくおか子育てマイスター制度

福岡県 福祉労働部 子育て支援課

▶ 地域が子育てを応援、保育ニーズに応える

■ 概要

- ・ 高齢者による子育て支援での活躍の場を与え、共働き世代の保育ニーズに応える県独自の制度。
- ・ 全7日間・30時間のカリキュラムを修了することで認定される。
- ・ イベントでの託児や子ども食堂の見守りなど依頼件数は年間100件を超える。

■ 現状と課題

- ・ 認定している会員の中で実際に活動している方は半数程度。
認定後の更新制度はなく **会員の資質等に課題がある。**
- ・ 研修内容は充実しているが、活動の場の開拓が弱い。

■ 効果と今後

- ・ 地域が子育てを応援する状況を活動を通して創出していく。
- ・ 子どもの居場所づくりという観点から児童館や子育て支援拠点等での **活躍を増やしたい。**



“ふくおか子育てマイスター”
リーフレット

ペルソナ：社会と分断されたようで、子育てに後ろ向きな気持ちになる。

属性情報



名前：新井 真由美

年齢：28歳

出身：福岡県糸島市

家族構成：夫／子2人

（4歳長女、2歳二女）

性格：子ども好き／責任感が強い
流行に敏感／温厚

趣味：カフェめぐり／温泉／SNS
お菓子作り／ショッピング

経歴

前原中学校 → 糸島高校（普通科） → 福岡調理師専門学校（本科1年コース）
→ 株式会社ホテルオークラ福岡（パティシエとして3年勤務）
→ 交際していた夫の就職を機に大分へ移住し、結婚を経て24歳で長女を出産

現在の悩み／想定されるバッドエンド

夫が銀行に勤めており四国へ単身赴任中。
たまの土日に帰ってくるが基本はワンオペ育児状態。
自分の両親は福岡在住で、現在も仕事をしており、すぐには頼ることができない。
趣味のカフェめぐりをしたいが、その気持ちをSNSで紛らわしている。
ずっと家にいることで社会と分断されたようで、子育てに後ろ向きな気持ちに。

行政への相談／満足度

市役所に上記のことを相談したが、
自分の子どもを預ける不安もあり、解決の糸口は見つけれなかった。

提案施策名：おおいた子育てマイスター(ファミサポ認定補助制度)

ファミサポ事業の広域圏でのブラッシュアップ

- ・講習のマニュアル化
- ・国のファミサポ方針をベースに基準の内容を策定

+α講習(実技)を任意で受講可能

- ・調理講習：現行の離乳食教室を活用
- ・保育講習：現行の子育て体験会を活用

交流イベントの開催

- ・会員間での交流機会の創出

＊市民が市民の子育てサポート

講習スケジュール

スキルアップし、より安心感を得ることができるように。



▶ "講習のマニュアル化"と"認定資格"による安心して預けられる新たな環境づくり

提案施策名：おおいた子育てマイスター(ファミサポ認定補助制度)

調理講習 現行の離乳食教室を活用



市民の声

「預けるのには信頼性がないと心配」

「座学だけでは預けられるか不安」

市民の声

「素性のわからない人だと不安」

「事前に人となりを知りたい」

保育講習 現行の子育て体験会を活用



出典：厚生労働省「子ども・子育て支援推進調査研究事業報告書」

スキルアップによる安心感・参加者への制度理解が進む良い機会にも！

スタッフ同席の安心感＋預かる様子や関わり方を学ぶ事ができる。

提案施策名：おおいた子育てマイスター(ファミサポ認定補助制度)

認定マークの募集

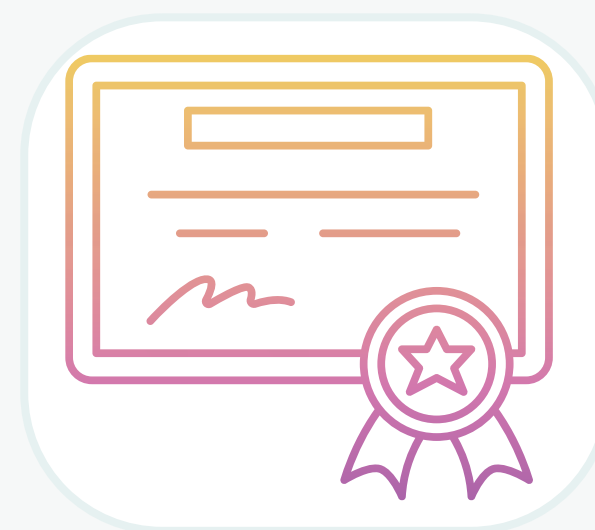
- ・子どもがいる家庭にデザイン公募

マーク採用者授賞式・認定マーク交付式

- ・制度の認知度向上だけでなく
「子育てに積極的な大分都市広域圏」とPRに

受講認定（+α講習までの受講者）

＊市民が市民の子育てサポート



“おおいた子育てマイスター”
認定証

- ・「自治体間格差の是正」、
「家庭に寄り添ったサービスの拡充」を
課題としたより包括的な認定制度の実施。
- ・子どもまんなか社会実現のきっかけ作り
制度が手厚くなっていくことにより、子
を持ちたいという気持ちの醸成につなげる。

▶ 新たなガイドライン、認定基準を満たす安心・安全を会員にブランディングする。

重要業績評価指標 KPI

5か年で理想と実際の子どもの人数の乖離値 1.0%未満を目指す。（現状4.6%）

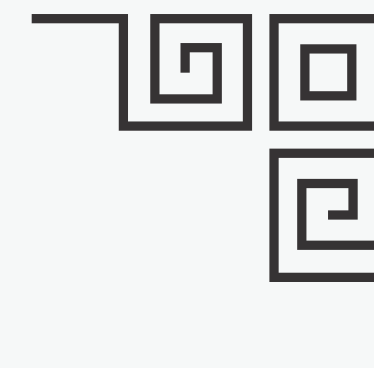
※大分県「こどもの生活実態調査 報告書」で確認

目標達成指標 KGI

利用者側：認知度80%、利用件数100件 サポート側：新規会員受講率80%、既存会員受講率70%

※他預かり事業が85%以上に対しファミサポは約50%

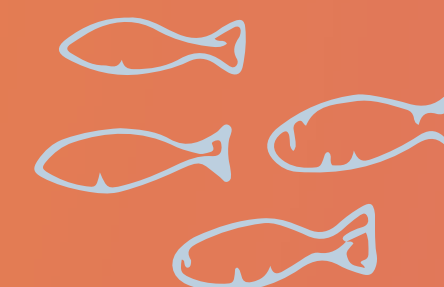
THANK YOU SO MUCH FOR YOUR ATTENTION!



第3期 未来創造塾（B班）TEAM NOCTAS!

大分市生活福祉課
別府市教育委員会学校教育課
臼杵市農林振興課
津久見市教育委員会生涯学習課
竹田市総務課
豊後大野市商工観光課
由布市湯布院振興局地域振興課
日出町教育委員会社会教育課

中野 亜紀
中田 和哉
大井 智香子
高木 翔大
田北 裕哉
柴谷 孝俊
利光 一樹
鳥井田 侑真



SPECIAL THANKS!

長崎県佐世保市
佐世保市役所
地域未来共創部 若者活躍・未来づくり課のみなさま
子ども未来部 子ども政策課のみなさま
福岡県福岡市
福岡県 福祉労働部 子育て支援課のみなさま
群馬県高崎市
高崎市役所 福祉部 保育課のみなさま
大分県竹田市
扇森稲荷神社さま

ご清聴いただきありがとうございました。



大分都市広域圏推進会議
事務局のみなさま